

教えて!

富山 けいざい



MaaS (マース) って?

◆Mobility as a Service (モビリティ・アズ・ア・サービス) 最適な移動手段提供

Q - 何を意味する言葉かな。

A - ITを使ってバスや電車、タクシーのほか、自動運転車やカーシェアリングなどの交通手段を組み合わせ、利用者にとって出発地から目的地までの最適経路を提示するものです。移動のサービス化とされています。現在は移動する際の交通手段を個別に個人で手配していますが、導入されれば、スマホのアプリで経路検索や予約、支払いが一括でできます。

Q - どんな利点があるの。

A - 全ての移動手段を一体的に利用できるメリットがあります。都市部では自動車から公共交通への転換が進み、混雑や渋滞が回避できます。損失時間が解消されるほか、排出ガスによる環境負荷軽減にも寄与します。地方では高齢者の移動が容易になるほか、少ない路線でも効果的に活用できると考えられています。交通事業者にとっては、運賃収入の増加や効率的な運行が可能になります。

Q - 課題はななに。

A - 今は全国各地で実証実験を行い、利用者の行動履歴などのデータを収集している段階です。民間事業者が公共交通を担っている場合が多く、経路検索に必要な時刻表や運行情報などのデータ整備が十分に進んでいないのが現状です。実現に向けては、交通事業者間のデータ連携に関するルールや、シームレス化に必要な交通結節点の整備が必要です。

Q - 県内での取り組みは。

A - 射水市などの観光協会と民間企業が協力して、観光型MaaSの実証実験を始めました。交通情報だけではなく、沿線の食や買い物、遊びなどの情報も提供しており、観光客を回遊させる仕掛けとして注目されています。また、スマートシティを目指す富山市で、民間企業が商業や観光とMaaSを組み合わせた実験を行っています。

(北陸経済研究所の石黒厚子が解説しました。随時掲載します)

MaaSのイメージ

